

【 B 量と測定 教材の系統表 】低学年

学年		2 年		
学期		1 学期		3 学期
単元		時こくと時間	長さのたんい	水のかさのたんい
ねらい		時刻と時間の概念、日、時、分の単位やそれらの関係を理解し、それらを日常生活に用いることができるようとする。	長さの測定などの活動を通して、単位の意味と測定の原理を理解し、長さの測定ができるようになるとともに、長さについて量の感覚を身につけられるようにする。	体積の測定などの活動を通して、長さの学習を基に単位の意味と測定の原理を理解し、体積の測定ができるようになるとともに、体積について量の感覚を身につけられるようする。 ・身の回りにあるものの長さに关心をもち、量感を基に見当をつけて測定しようとする。
	学ばせたいこと	○日、時、分について知り、それらの関係を理解すること。	○長さの単位(ミリメートル(mm), センチメートル(cm))について知ること。	○体積の単位(ミリリットル(mL), デシリットル(dL), リットル(L))について知ること。
用語	中心となる考え方	時こく、時間	単位、ミリメートル(mm), センチメートル(cm), メートル(m)	ミリリットル(mL), デシリットル(dL), リットル(L) 1m=100cm
	関連教材	1年 「なんじなんふん」 3年 「時こくと時間のもとめ方」	1年 「どちらがながい」 2年 「水のかさのたんい」 3年 「長いものの長さのはかり方」	1年 「どちらがおおい」 2年 「長さのたんい」 3年 「小数」 2年 「長さのたんい」 「水のかさのたんい」 3年 「長いものの長さのはかり方」
意識させるキーワード		○時刻、時間 ○1時間=60分 ○1日=24時間	○1cm=10mm ○直線	○1L=10dL ○1m=100cm
筋道を立てて説明する		時間を言葉での説明に加えて、時計の模型を操作したり、図で示したりして説明することができる。	長さについて単位と測定の意味や、単位の関係、物差しの目盛りの仕組みを基に説明することができる。	長さの学習を基に、体積の普遍単位の必要性に気づき、体積の表し方を考え説明することができる。
まるごと活用		「登校してから下校するまでの時間を題材とした問題」 (教育出版上P10)	「2本のテープの組み合わせを求める問題」 (教育出版下P46)	3.7Lの合成・分解 「12mの紙テープを使って四角計をつくる問題」 (教育出版下P54)
その他				